

WEB オープンキャンパス Q&A ～社会福祉専攻～

Q. 社会福祉専攻ではどのような授業を中心に行っていますか？

A. 社会福祉専攻では、先生の授業を聞くことを中心とした講義、先生や受講している学生とのやりとりをしながら学ぶかたちの演習（ゼミ）という 2 つの形があります。内容としては、一般教養であるところの共通科目、そして福祉に関わる専門知識に関する専門科目があります。専門科目では、社会福祉に関する授業とともに、医学や社会学、心理学などの近接領域の授業もあります。子どもに関わることから高齢者まで、障害者から児童虐待、ホームレスの問題など多様な問題に関する授業があります。理論や理念に関するもの、より実践的な技術に関するものまで多様な授業があり、その中から学生の必要性に応じて履修を組み立てて行くこととなります。例として今年度の履修ガイドをご覧ください。（資料の最後に掲載）

Q. ディスカッションやプレゼン、実習は多いですか？

A. 単刀直入に回答すると、他の分野に比べてディスカッションやプレゼン、実習は多いのではないかと思います。特に実習は社会福祉士や精神保健福祉士受験資格取得のためには 200 時間を超える実習が必要で、3 年生ないし 4 年生の夏休み中は実習を行います。

Q. 人間福祉学科(社会福祉専攻)の卒業後の主な就職先を教えてください。

A. 就職先は多様です。社会福祉の現場に就職する学生が多いのですが、一般企業への就職も少なくありません。現場の就職では、障害者や高齢者の入所施設、放課後等デイサービスという障害をもつ子ども達の学童のような施設、就労訓練施設、相談を行う施設、一般病院のメディカルソーシャルワーカー、精神科病院のソーシャルワーカー、そして学校現場の相談を行うスクールソーシャルワーカーなど多様です。

Q. 介護実習や海外研修のことを教えてください。

A. 私たちの専攻には、介護福祉士のコースはありませんが、介護に関する講義と介護技術に関する授業があります（学外での実習はありません）。海外福祉演習は、北欧コースとハワイコースがあり、時期を見てアジアコースも始める予定です。それぞれ、2 週間程度海外の福祉施設や教育施設で見学・交流を行い、海外福祉の現状を学びます。海外へのフィールドトリップ前後の学習もあり、特にフィールドトリップ後は学内での発表や報告書の発行などを行うことで、自分達が経験したことをまとめることで学びがより豊かなものになっていきます。

Q. 児童指導員任用資格は、社会福祉専攻を卒業することで取得出来ますか？また、社会福祉専攻を卒業することで児童指導員として、就職しやすいですか？

A. 「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」第 43 条に、社会福祉士や精神保健福祉士等の有資格者に加え、大学の学部で社会福祉学等の学科を卒業した者と規定されています。それゆえに可能です。また、ここ数年本学の卒業生が児童養護施設に就職することも増えています。実習などで児童養護施設等との連携も図っていますので、就職については有利といえるでしょう。

【LINE 進学相談会で寄せられた主な質問】

Q. 社会福祉士の資格をとって児童養護施設で働けますか？

A. 働くことができます。児童養護施設で働く児童指導員になるためには、社会福祉士資格は今のところ必須ではありませんが、1 つの要件となっています。近年、児童養護施設で働く者の中には社会福祉士資格をもった者も増えてきていますので、将来のためには取得しておくことをおすすめします。

Q. 人間福祉学科社会福祉専攻はどのような特徴がありますか？高校での活動として大切なことはどのような事でしょうか？

A. 本学の社会福祉専攻は、現場に根ざした教育であったり、国際性であったりといくつかの特徴があります。高校で準備をしておくとするれば、まずはきちんと高校のお勉強をしておきましょう。今後の入試制度では高校での成績が影響してくるので、日頃の成績が即入試だと思っていただいた方がいいでしょう。ボランティア活動やその他地域の活動への参加を通して、何かを考えることもいい準備になると思います。読書を通じて、社会や人間に対する考えを深めていくこともいいことだと思います。

Q. 社会福祉専攻に興味があるのですが、その学科は何人くらい入れる学部ですか？総合型選抜試験では、何人とののですか？

A. 人間福祉学科には社会福祉専攻と心理カウンセリング専攻があります。社会福祉専攻の一学年の入学定員は 80 名です。その内、総合型選抜型試験 A 日程(旧 AO 型入試)では、50%となっています。

Q. 私は来年度、貴校の総合文化学部の社会福祉専攻に推薦で行こうと考えています。なので、コロナの影響で変わることや推薦に必要なことを教えていただきたいです。

A. まずは今年度から大学入試制度が変更になり諸々入試に関する変更が生じています。加えてコロナ・ウィルス（COVID-19）の影響で総合型選抜試験 A 日程（昨年まで AO 型入試といわれていたものの日程）が変更になります。現在のところそれ以外の変更は予定されていませんが、その時の状況で変更する可能性は十分あります。進路指導室や本学の Web サイトを確認して情報をアップデートしておくことをおすすめします。後述の試験科目についての回答も参考にしてください。

Q. 社会福祉士の合格率は約何パーセントでしょうか？また、卒業後はどのような道を進む方が多いですか？

A. 国家試験での新卒合格率は、2020 年 2 月実施(2019 年度)は 39.7%となっています。同年度の全国の合格率が 29.3%ということから考えると、本学の卒業生は健闘しているといえるでしょうか。卒業後は、児童相談所や福祉事務所、社会福祉協議会、病院、児童養護施設、教育委員会、障害児デイサービス、障害児者相談支援事業所、高齢者施設、地域包括センターなどの福祉現場に多くが就職します。また他は、金融機関、マスコミ関係、宿泊業等の一般企業に就職します。

Q. 高校でのボランティア活動を通して社会福祉士になりたいと思い貴学に進学したいと思っているのですが、このような体験を元にも書いて大丈夫ですか？

A. おそらく高校の体験を総合型選抜試験のエッセイに加えたいという意味の質問だと思いますが、エッセイの内容に関しては自身の裁量で書いてもらっていいかと思います。もちろん、高校での体験が自身のアピールになるということでしたら、それを書いてもらうこともアピールの方法のひとつだと思います。

Q. 将来の夢が決まっていてどのようなことをしたいのかを具体的に書くことがやはり重要ですか？

A. 入試の際に、将来なりたいことについて具体的に書いていくことはアピールになると思います。

Q. 人間福祉学科の、試験科目を教えてください。

A. 大学ホームページに掲載されている入試要項よりご確認ください。

<https://www.okiu.ac.jp/admissions/shiryo>

Q. 社会福祉士にも興味があるのですが、社会福祉専攻は、何が学べますか？

A. 社会福祉の分野はとて広く多岐にわたるものです。児童から高齢者、障害者、貧困（ホームレスなどの生活困窮者）、いじめ、メンタルヘルス、そして最近では累犯者といわれる頻りに法を犯して服役する人たちなど、さまざまな社会問題について社会福祉という分野がかかわりを展開しています。それぞれの分野で何が問題で、どういう支援を行えるのか・行っていくべきかを学んでいくような専攻だと考えています。

Q. 貴学では多くの資格が取れる事も特徴の一つだと思うのですが、これらの中の図書館司書資格は全ての学科で取れると思うのですが、例えば社会福祉士と図書館司書資格同時に取ることも可能ですか？

A. 社会福祉士と図書館司書資格を両方とも履修することは可能ではありますが、ただし、ふたつともそれぞれの資格取得のためかなりの授業を履修する必要があります。実習もあるため、結構な負担になります。資格課程を2つ以上履修する際には、どれくらい負担のあるものなのかについて情報収集して履修するように、学生には伝えてありますし、そのような相談にも教員が対応するようにしています。

Q. 沖縄国際大学の社会福祉専攻は評定どれぐらいで合格できますか？もし、社会福祉士の合格が実力で厳しい場合、卒業したらどのような選択肢を選ぶ学生さんが多いですか？

A. 入試の評定については、学校推薦型選抜試験（タイプI）では推薦基準として3.7を設定していますが、それは3.7あれば必ず推薦型選抜に合格できるというものではありません。それぞれの学校やその時の状況でかわっていくので一概に「どれぐらいで合格できる」というような評定があるわけではありません。

社会福祉士に合格できない場合で社会福祉の現場に就職することは可能です。近年は社会福祉士が必須となる職場も増加傾向にあります。そうでない職場もあります。特に放課後等デイサービス（児童デイサービス）、高齢者通所・入所施設、就労支援施設、各種入所施設の指導員・職員も多くは社会福祉士など国家資格を持たない人たちも勤務しています。

別表 社会福祉専攻履修の方法

区分	授業科目	単位	受講年次	備考	
専門教育科目	専門基礎必修科目	フレッシュマンセミナー	2	1	計18単位
		基礎演習	2	1	
		専門演習 a	2	2	
		専門演習 b	2	2	
		専門演習 c	2	3	
		専門演習 d	2	3	
		卒業演習 a	2	4	
		卒業演習 b	2	4	
		社会福祉の基礎	2	1	
	選択必修科目	社会科学研究方法	2	1・2・3・4	全学共通（教職課程）
		社会調査の基礎	2	1・2・3・4	
		社会学概論Ⅰ	2	2・3・4	
		社会学概論Ⅱ	2	2・3・4	
		心理学理論と心理的支援	2	2・3・4	
		心理学概論	4	1・2・3・4	
		現代社会と福祉Ⅰ	2	2・3・4	
		現代社会と福祉Ⅱ	2	2・3・4	
		相談援助の理論と方法Ⅰ	2	2・3・4	
		児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度	2	2・3・4	
		精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ	2	2・3・4	
		精神保健学Ⅰ	2	2・3・4	
		老年学概論Ⅰ	2	2・3・4	
		保健福祉政策論	2	2・3・4	
		哲学的人間論	2	2・3・4	
		障害学	2	2・3・4	
		現代の市民社会	2	2・3・4	
		地域連携演習Ⅰ	2	2・3・4	
		障害者支援実践演習A	2	2・3・4	
		障害者支援実践演習B	2	2・3・4	
	選択科目	相談援助の基盤と専門職Ⅰ	2	2・3・4	計22単位以上
相談援助の基盤と専門職Ⅱ		2	2・3・4		
低所得者に対する支援と生活保護制度		2	2・3・4		
社会保障Ⅰ		2	2・3・4		
社会保障Ⅱ		2	2・3・4		
地域福祉の理論と方法Ⅰ		2	2・3・4		
地域福祉の理論と方法Ⅱ		2	2・3・4		
福祉行財政と福祉計画		2	2・3・4		
保健医療サービス		2	2・3・4		
人体の構造と機能及び疾病		2	2・3・4		
社会理論と社会システム		2	2・3・4		
就労支援サービス		1	2・3・4		
権利擁護と成年後見制度		2	2・3・4		
更生保護制度		1	2・3・4		
高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅰ		2	2・3・4		
高齢者に対する支援と介護保険制度Ⅱ		2	2・3・4		
障害者に対する支援と障害者自立支援制度		2	2・3・4		
福祉サービス組織と経営		2	2・3・4		
精神保健福祉に関する制度とサービス		4	2・3・4		
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）		2	2・3・4		
精神保健学Ⅱ		2	2・3・4		
精神医学	4	2・3・4			
精神障害者の生活支援システム	2	2・3・4			
ケアマネジメント論	2	2・3・4			
国際福祉論	2	2・3・4			

区分	授 業 科 目	単 位	受 講 年 次	備 考
	海外の社会福祉	2	2・3・4	
	老年学概論Ⅱ	2	2・3・4	
	国際関係論	2	2・3・4	
	福祉英語Ⅰ	2	2・3・4	
	福祉英語Ⅱ	2	2・3・4	
	社会調査の企画と設計	2	2・3・4	
	都市社会学	2	2・3・4	
	ジェンダー論	2	2・3・4	
	臨床社会学	2	2・3・4	
	家族社会学	2	2・3・4	
	社会統計学Ⅰ	2	2・3・4	
	社会統計学Ⅱ	2	2・3・4	
	スクールソーシャルワーク論	2	2・3・4	
	医療福祉論	2	2・3・4	
	福祉と倫理	2	2・3・4	
	ケアの理論と実践	2	2・3・4	
	地域連携演習Ⅱ	2	2・3・4	
	地域コーディネーター養成演習	2	2・3・4	
	公衆衛生学	2	2・3・4	
	レクリエーション理論	2	2・3・4	
	福祉レクリエーション技術Ⅰ	2	2・3・4	
	福祉レクリエーション技術Ⅱ	2	2・3・4	
	介護概論	2	2・3・4	
	介護技術Ⅰ	2	2・3・4	
	介護技術Ⅱ	2	2・3・4	
	国際フィールドワーク	2	2・3・4	
	海外社会福祉演習Ⅰ	2	1・2・3・4	
	海外社会福祉演習Ⅱ	2	1・2・3・4	
	インターンシップⅠ	2	2・3・4	
	インターンシップⅡ	4	2・3・4	
	卒業研究発表	4	4	
	社会福祉学特講A	2	2・3・4	集中
	社会福祉学特講B	2	2・3・4	集中
	社会福祉学特講C	2	2・3・4	集中
	社会科・公民科教育法	2	2・3・4	全学共通（教職課程）
	社会科・公民科教育法演習	2	3・4	//
	社会科・地理歴史科教育法	2	2・3・4	//
	社会科・地理歴史科教育法演習	2	3・4	//
	(その他心理カウンセリング専攻開設科目)			計36単位以上
	合計			76単位以上
共通科目28単位（外国語8単位含む）、専門基礎必修科目18単位、選択必修科目22単位、選択科目36単位、計104単位を含み、合計124単位以上を修得すること。				